



特別講演会

「なぜ私は毎年富士山に登り、 頂上で講談を語るのか」

～昨年 10 回目の登頂を達成～

講師：講談師 神田 紫



日本の伝統話芸「講談」をパパンパンパンと張り扇（はりおうぎ）を使って語る神田紫さんは、2008年から毎年富士山に登っています。紫さんが富士山に登るようになったのは？ 富士山頂で見ることのできる景色とは？ 頂上で講談を語るのはなぜ？ 講談の魅力とは？などを語っていただきます。講談と一緒に体験できるかも？

頂上講談（背景は剣が峰 3776m）



神田紫富士登山隊



富士山頂でのご来光



登頂記念

（提供注記のない写真は、富士山クラブ提供）

日時：2018年9月9日(日)

11:00～12:30 (10:30 受付開始)

会場：府中市生涯学習センター
2階 講堂

☆入場・受講無料/先着 290 名

共催：府中市、ふちゅう生涯学習センター共同事業体、
府中市生涯学習フェスティバル実行委員会

問い合わせ先：府中市生涯学習センター

Tel：042-336-5700

Web：http://fuchufes.wpblog.jp/

<講師 神田紫さんのプロフィール>

講談師。日本講談協会 元会長。一般社団法人日本講談普及協会 理事。特定非営利活動法人富士山クラブ 副理事長。東京アナウンス学院講師。公益社団法人落語芸術協会会員。

文学座付属演劇研究所卒業。昭和54年 二代目神田山陽に入門。平成元年 真打昇進。

「人、物、自然を大切にし、感謝する心」を伝える環境講談“もったいない善兵衛”を創作し、話題となる。毎日新聞社の MOTTAINAI キャンペーン、富士山再生キャンペーンに参加。昨年の夏で富士山登頂 10 回目を達成し、同時に頂上講談会も開く。